

## 会議録

会議の名称	西東京市図書館協議会 平成22年度第3回定例会
開催日時	平成23年1月27日（木曜日）午後1時から2時30分まで
開催場所	田無公民館会議室
出席者	委員：大澤委員、服部委員、浅野委員、一方井委員、小西委員、鈴木委員、吉田（豊）委員、吉田（勉）委員 事務局：奈良館長、和田芝久保図書館地域館長
傍聴者	0名
議題	第1 議案 （1）西東京市在住者以外の図書館利用登録者に関する「未所蔵予約」取扱いの変更について 第2 諸報告 （1）平成22年12月28日付けおよび平成23年1月1日付け人事について （2）12月市議会報告について （3）誕生10周年記念事業「なつかしの田無・保谷」写真パネル図録の販売について （4）第2期子ども読書活動推進計画について （5）その他
会議資料の名称	1 西東京市在住者以外の図書館利用登録に関する「未所蔵予約」取扱いの変更について 2 西東京市誕生10周年記念「なつかしの田無・保谷」（平成19年～21年度作成写真パネル図録）
記録方法	<input type="checkbox"/> 全文記録 <input checked="" type="checkbox"/> 発言者の発言内容ごとの要点記録 <input type="checkbox"/> 会議内容の要点記録
会議内容	
<p>○会長： これから開会いたしますので、よろしく申し上げます。 議案について、館長から説明をお願いします。</p> <p>○館長： 「西東京市在住者以外の図書館利用登録者に関する「未所蔵予約」取扱いの変更について」をお読みいただきましたが、未所蔵予約の件数が21年度には27,108件と年々増加しており、A市民が、西東京市にない資料を西東京市にリクエストし、これをA市の図書館から都立図書館の交換便を経由して、取り寄せて提供するといったケースがあります。このような事情から未所蔵予約の受付について</p>	

は、市内在住者のみを対象とするように変更したいと思います。

○委員：

5年間実施してきたことを変更するにあたっては、「今までご利用いただきましてありがとうございました」というお礼の文言や、なぜ制限を加えることになったかを簡潔に明確に説明できればいいと思います。

未所蔵予約は決して悪いことではなく、図書館にない本を利用者が教えてくれるという意味ではよかったのではないかと思います。

○委員：

市外在住者という書き方はどうなのでしょう。

○館長：

登録データの関係で把握できない部分があるため、市外在住者という書き方にしました。

○委員：

基本的なサービスと協力的なサービスを区別していくことが大事だと思います。それぞれの自治体がそれぞれの図書館を伸ばしていくことが望ましいと思います。

○館長：

受付と提供の差が膨らんでいるので、その差を縮めたいと思っています。

○委員：

利用者教育が必要ではないでしょうか。

○館長：

現在、未所蔵予約の受付は10件までですが、件数を少なくして継続しようかとも考えましたが、やはり市内在住者のみとすることにしました。

○委員：

カウンターなどで誰もがきちんと説明できるようにマニュアルの整備が必要だと思います。

○会長：

開始するまでの説明とPRをきちんと進めていってください。

○館長：

承知いたしました。

## 第2 諸報告

○会長：

それでは、次に諸報告についてお願いします。

○館長：

平成22年12月31日付けおよび平成23年1月1日付け人事についてご報告いたします。平成22年12月31日付けで石川栄子副館長の退職辞令が発令されました。それを受け、平成23年1月1日付けで、副館長と奉仕係長を私が兼任することになりましたので、よろしく願います。

○館長：

12月市議会報告について、二木議員（民主党）より一般質問がありましたので、ご報告いたします。

1. 東伏見の空き店舗の進み具合について

2. 東伏見駅の返却ポストの中が見えて、本や雑誌が折れて入っている状態について

1については、空き店舗には図書館利用者端末機を設置します。

2については、既製品なので、今後業者とも相談し対応していきますと答弁しました。

補足説明になりますが、2については、当初、駅よりテロ対策のためスケルトン（中が透明なもの）でとの要望があったため、これを設置しました。また、保谷駅前の返却ポストは満杯状態のため、安心を図るため保谷庁舎の返却ポストと交換しました。

○委員：

返却ポストを作り変えるときは、世の中の動きも考えていく必要があるのではないのでしょうか。

○館長：

例えば、本以外のものが入るとブザーが鳴るものもありますが、高額です。

○会長：

以前、勤務していた図書館でたばこは下に落ちてたまり、本はローラーで落ちるので、本は中に押し込んでくださいと書いてある返却ポストを業者に作ってもらったことがありました。

○館長：

誕生10周年記念事業「なつかしの田無・保谷」写真パネル図録の販売についてご報告させていただきます。

西東京市誕生10周年記念事業「なつかしの田無・保谷」（平成19～21年度作成写真パネル図録）を平成23年1月21日（金曜日）より販売いたします。

頒布場所は、西東京市役所と西東京市中央図書館2階地域・行政資料室です。

頒布価格は、1部500円です。

(4) 第2期子ども読書活動推進計画について

○館長：

現在、策定を行っています。12月15日から1月にかけてパブリック・コメントが19

件寄せられています。基礎委員会で文書を見直し、委員さんに3月末ままでには送る予定であります。今年度予算ですので、3月末までに作成します。

○会長：

推進計画を推進させるために市からは予算がつきませんか。

○館長：

基調講演などを計画していますが、予算がつくかどうか、わかりません。

その他

○館長：

現在、部門長会議で「図書館事業評価」をまとめています。3月24日の図書館協議会で提出しますので、評価をお願いします。

現在の委員さんの任期は、4月30日までですので、意見を述べていただいて5月に新しいメンバーで決定することになると思います。

○委員：

現在の段階での委託の流れはどうか。

○館長：

市の第三次行財政改革大綱には明確にしていません。1月に市長ヒアリングがありましたが、図書館については、東伏見の空き店舗におけるサービスについてでした。東伏見駅周辺の空き店舗は産業振興課が管理し、図書館は自動貸出機・利用者用端末機と予約棚ナビシステムの設置を考えております。

図書館職員の配置はありません。

○委員：

各館の児童担当の定数が気にかかります。

○館長：

来年度も図書館の職員定数は今年度と同じですので、その中で考えます。

○委員：

嘱託員も同じ人数ですか。

○館長：

同じです。

○会長：

次に、お配りしました新聞記事をご覧いただければと思います。学校の環境整備について載っています。

また、1月4日付けでは、図書館の雑誌の充実について民間の力をと載っています。それでは他にないようでしたら、これで終了したいと思います。

